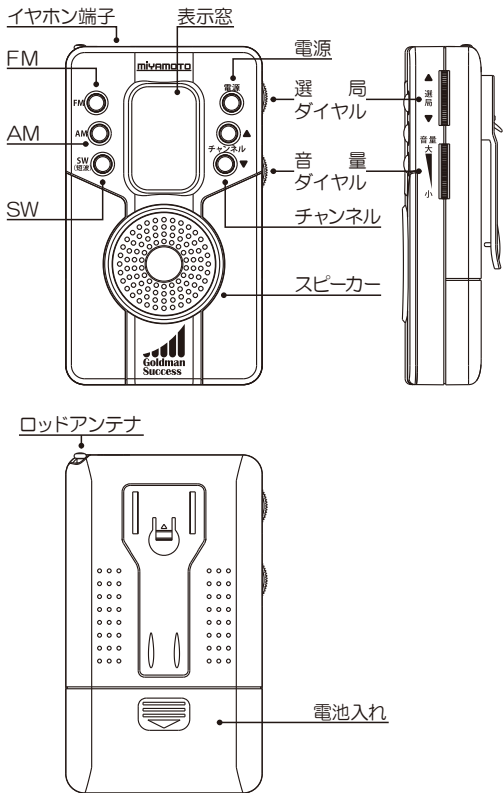


この度は当社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書・保証書をよくお読みになり理解されたうえで、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見ることができるよう必ず保管してください。

特長

ゴールド×ブラックのゴージャスなボディを採用。SW(短波放送)を受信可能なチューナーを搭載、FM/AMと合わせ3バンドをお楽しみいただけます。シンセチューニング対応で、お聞きになりたい放送局を簡単にお選びいただけます。

各部の名称



はじめに

乾電池を入れる

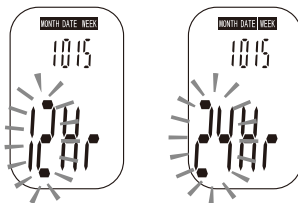
- ①電池入れのフタを矢印方向にずらし外す
 - ②単3型乾電池2本を電池入れ内の表示に従い、プラス・マイナスを正しい向きに入れる
 - ③電池入れのフタを閉める
- ※乾電池が正しく入れられると、液晶が表示されます。



単3型乾電池2本は別売りです。付属しません。

カレンダーと時計を合わせる

- ①電源ボタンを押してラジオの電源を切る
- ②FMボタンを押し、点滅(時刻合わせ)モードにする(12Hr/24Hrが点滅)



- 12時間表示/24時間表示を▲▼ボタンを押して選択し、FMボタンを押して決定、次の項目へ移る
- ③同様の手順で、時刻と年月日を設定してください

- FMボタン 項目選択
- ▲ボタン 押すたびに数字が加算されます
- ▼ボタン 押すたびに数字が減算されます

<FMボタンを押すたびに下記順番で設定項目が選べます>

- 12時間/24時間表示選択(12Hr/24Hrが点滅)
- 時を合わせる(時が点滅)
- 分を合わせる(分が点滅)
- 年を合わせる(年が点滅)
- 月を合わせる(月が点滅)
- 日を合わせる(日が点滅)

点滅(時刻合わせ)モード中約5秒操作をしないと、その時点での内容が登録されます
→合わせる項目まで再度FMボタンを押して進めてください

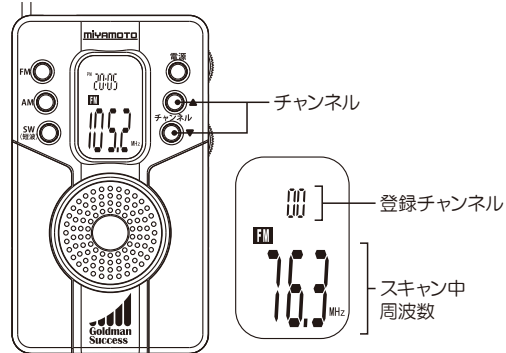
※乾電池が切れると、カレンダーと時計がリセットされます

ラジオを聞く

放送局のプリセット登録(FM・AMのみ)

放送局をスキャンして自動的にチャンネル登録を行います。チャンネルを選ぶだけで簡単に選局できるようになります。

- ①ロッドアンテナを伸ばす(FMのみ)
 - ②電源ボタンを押してラジオの電源を入れる
 - ③FM/AMボタンを押して受信バンドを選択する
 - ④チャンネルボタン(▲▼)を長押しし、周波数が自動的に変わり始めたらボタンを離す
- ※周波数が一巡するとチャンネル登録は完了です。スキャンを途中で止めるにはチャンネルボタン(▲▼)を押す



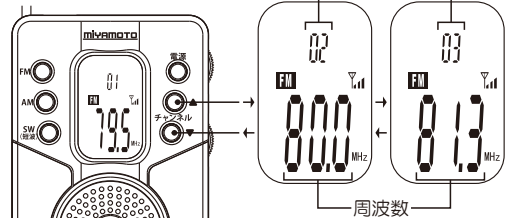
FM/AMそれぞれプリセット登録を行なってください

電波が弱い状況では正しく受信できずチャンネル登録されません。屋外や窓際などでお試しください

※登録できるチャンネル数はAM/FM各20局です
※登録済みの状態で再登録すると上書きされます
※乾電池が切れると、登録はリセットされます

チャンネルでのプリセット選局 FM・AMのみ

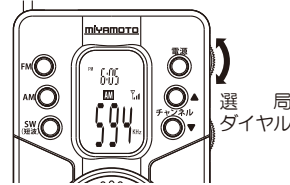
- ①ロッドアンテナを伸ばす(FMのみ)
- ②電源ボタンを押してラジオの電源を入れる
- ③FM/AMボタンを押して受信バンドを選択する
- ④チャンネルボタン(▲▼)を押し、登録された放送局を選局する



放送局のプリセット登録をしていないと使えません

電波が弱く、自動選局できないときには
マニュアル選局(手動選局)

選局ダイヤルを回し、目的の周波数に合わせる



SW(短波放送)の間き方

- ①ロッドアンテナを伸ばす
- ②電源ボタンを押してラジオの電源を入れる
- ③SWボタンを押して短波バンドを選択する
- ④目的の周波数が含まれる帯域を、SWボタンを複数回押しして選択する
- ⑤選局ダイヤルで周波数を合わせる

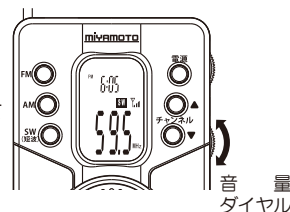
<SW(短波)受信周波数範囲>

| | |
|-----|--------------------|
| SW1 | 5.95 - 7.095 MHz |
| SW2 | 7.1 - 9.495 MHz |
| SW3 | 9.5 - 11.645 MHz |
| SW4 | 11.65 - 13.595 MHz |
| SW5 | 13.6 - 15.095 MHz |
| SW6 | 15.1 - 17.495 MHz |
| SW7 | 17.5 - 21.445 MHz |
| SW8 | 21.45 - 21.85 MHz |

短波は時間や環境、気象条件などの影響を受けやすく、正しく受信できない場合があります。電波の良いところ(屋外や窓のそばなど)や、複数の周波数がある場合は別の周波数でお試しください

音量を調節する

音量ダイヤルを回し、好みの音量に合わせる



電源を切る


もう一度、電源ボタンを押す

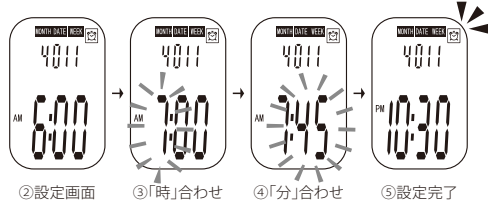
イヤホンを使って聞く


イヤホンを端子に繋ぎます
※イヤホンを繋いでいる間、スピーカーから音は出なくなります

便利な機能

オンタイマー

- ①電源ボタンを押してラジオの電源を切る
- ②AMボタンを押し、目覚まし時計のマークと設定時間(初期設定はAM6:00)が表示されたら、5秒以内にFMボタンを押し、点滅(時刻合わせ)モードにする




- ③時を合わせる
時が点滅しているときに、チャンネルボタン(▲▼)を押して「時」を合わせ、FMボタンを押す
 - ④分を合わせる
分が点滅しているときに、チャンネルボタン(▲▼)を押して「分」を合わせ、FMボタンを押す
- ※カレンダーの横に目覚まし時計のマークが表示されていることを確認する
- ⑤設定時刻になると電源が入り、前回選局していたラジオが流れる

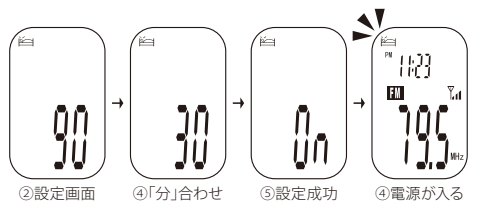
電源が切られた状態でAMボタンを押すごとに、オンタイマーの入り/切りが変わります

※オンタイマーとアラームは同時セットできません

オフタイマー

設定時間(90分~10分・10分刻み)で、自動的に電源を切ることが出来ます

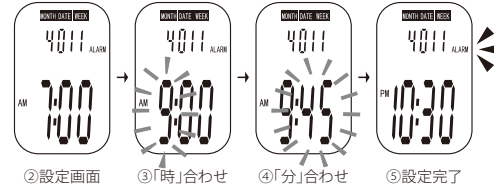
- ①電源ボタンを押してラジオの電源を切る
- ②電源ボタンを長押しし、ベッドのマークと90が表示されたらボタンを離す



- ③希望の時間に変わるまで、電源ボタンを押す
- ④希望の時間が表示されたらボタンを押さず(約5秒間)放置する
- ⑤「On」の表示後に電源が入りラジオが流れ、設定時間経過後自動的に電源が切れる

アラーム

- ①電源ボタンを押してラジオの電源を切る
- ②SWボタンを押し、**[ALARM]**の文字と設定時間(初期設定はAM7:00)が表示されたら、5秒以内にFMボタンを押し、点滅(時刻合わせ)モードにする



- ③時を合わせる
時が点滅しているときに、チャンネルボタン(▲▼)を押して「時」を合わせ、FMボタンを押す
 - ④分を合わせる
分が点滅しているときに、チャンネルボタン(▲▼)を押して「分」を合わせ、FMボタンを押す
- ※カレンダーの横に**[ALARM]**の文字が表示されていることを確認する
- ⑤設定時刻になると、表示窓に**[BUZZ]**と表示され、電子音が鳴る

電源が切られた状態でSWボタンを押すごとに、アラームの入り/切りが変わります

※アラームとオンタイマーは同時セットできません

バックライト

ボタンを押すたびに約10秒間液晶のバックライトが点灯します

ワイドFM放送について

ワイドFM(FM補完放送)をお聞きになるには、受信バンドをFMに設定し、希望の局の周波数に合わせてください

ワイドFM(FM補完放送)とは、難聴・災害対策のためにFM周波数を用いてAM放送を送信することです。FM補完放送に関する開始時期、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域によって異なります。詳しくは各地域のラジオ局へお問い合わせください

使用上の注意

安全のためお守りください

間違った使い方をすると、発熱や火災・感電などにより事故につながる危険があります。

- Ⓢ 火の中に入れない
- Ⓢ 分解しない
- Ⓢ 内部に水や異物を入れない
- △ 雷が鳴りだしたらアンテナを縮め使用を中止し、触れない
- △ 運転中は使用しない(歩きながら使用する場合も周囲に十分注意する)
- △ 大音量で長時間続けて聞きすぎない
- △ はじめからボリュームを上げすぎない
- △ 長期間使わないときは乾電池を抜く
- △ 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない
- △ 乾電池は表示に合わせて⊕と⊖を正しく入れる
- △ 使用する乾電池の注意事項に従って使用する
- Ⓢ キャッシュカードなど磁気カードをそばに置かない
- Ⓢ 落としたり強いショックを与えない
- Ⓢ 次のような環境下では使用・保管しない
 - 温度が極端に高い又は低い場所
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具のそば
 - 車内などの高温になる場所
 - 浴室などの湿度の高い場所
 - 布団などで覆われて熱がこもる場所

主な仕様

| バンド | 受信周波数範囲 | |
|-----|---------|----------------------|
| FM | 70MHz ~ | 88MHz |
| | 87MHz ~ | 108MHz |
| AM | SW1 | 5.95MHz ~ 7.095MHz |
| | SW2 | 7.1MHz ~ 9.495MHz |
| | SW3 | 9.5MHz ~ 11.645MHz |
| | SW4 | 11.65MHz ~ 13.595MHz |
| | SW5 | 13.6MHz ~ 15.095MHz |
| | SW6 | 15.1MHz ~ 17.495MHz |
| | SW7 | 17.5MHz ~ 21.445MHz |
| | SW8 | 21.45MHz ~ 21.85MHz |

- スピーカー 直径40mm 丸型 8Ω × 1(0.5W)
- 出力端子 イヤホン端子(ミニジャック)
- 電源 単3型乾電池 × 2【別売り】
- 最大外形寸法 突起含む 約62.5×105.6×31mm
- 質量 88g(乾電池含まず)
- 付属品 本体、イヤホン、取扱説明書・保証書

保証書とアフターサービス

故障かなと思ったら

お問い合わせいただく前に、下記項目をもう一度ご確認ください。

- **液晶の表示が薄い**
→ 乾電池の消耗が考えられます。新しい乾電池と交換してください。
→ 極端に高温または低温な場所だと、液晶が反応しなくなります。涼しい場所でお使いください。
- **ノイズ(雑音)が多い**
→ 乾電池の消耗が考えられます。新しい乾電池と交換してください。
→ 電波の良いところ(屋外や窓のそばなど)でお使いください。
- **放送局のプリセット登録ができない**
→ 電波の良いところ(屋外や窓のそばなど)でお試しください。
- **設定した時間でオンタイマーまたはアラームが作動しない**
→ AM/PMを間違えてセットしていないか、確認してください。
- **SW(短波放送)が受信できない**
短波は時間や環境、気象条件などの影響を受けやすく受信が困難な電波です。
→ 電波の良いところ(屋外や窓のそばなど)や、複数の周波数がある場合は別の周波数でお試しください。

保証書 **miyamoto**
ゴールドマンサクセス FM/AM/SWシンセチューニングラジオ

本書は、本書下記記載内容にて無料修理を行なうことをお約束するものです。お買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合は、必要事項を記入の上、修理をお申し付けください。

| | | | |
|-------|------------|---|-------|
| 保証期間 | お買上げ日から6ヶ月 | | |
| お買上げ日 | 西暦 | 年 | 月 日 |
| お名前 | | | お電話番号 |
| ご住所 | | | |
| ご購入店 | | | |
| 故障内容 | | | |

お問合せ先: **デメテル株式会社**
☎ 03-5911-1581 (平日10時~17時まで)
〒171-0014 東京都豊島区池袋4-1-1 サントスビル

お送りいただく前に、必ずご連絡の上修理の予約をお取りください。※ご予約なく製品をお送りいただいた場合、お受け取り出来ない場合がございます。

<無料修理規定>
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、当社に製品を送っていただくことで無料修理させていただきます。
お送りいただく前に、必ずご連絡の上修理の予約をお取りください。※ご予約なく製品をお送りいただいた場合、お受け取りできません。
2. 保証期間中の故障でも次の場合には有料となります。
○本書の提示が無い場合○本書にお買上げ日の記載がない場合または記載内容を書き換えたもの
○保証期間中に発生した故障を保証期間終了後に修理依頼された場合○使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合含む)による故障・損傷○他の機器から受けた障害または不当な修理・改造・分解による故障・損傷○お買上げ後の設置・輸送・落下などによる故障・損傷○火災・地震・風水害・落雷その他天災や公害・損害・ガス害、異常電圧などによる故障・損傷○業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷の消耗・摩耗した部品の交換・汚損した部品の交換
3. 故障の状況、その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
4. 本書に基づく無料修理(製品交換含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
5. 故障によりお買上げ製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
6. 本書は日本国内のみが適用されます。
※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。